



お札の偽造技術を実際のお札で確認中
まずは、日本銀行松本支店を見学しました。普段は入れない場所だけに、なかワクワクしながら警備員さんが立っ

大人の社会科見学
松原地区公民館だよりの「大人の社会科見学」を読んで興味を持ったのですが、知らない方たちばかりの中に一人で参加することを悩んでいました。それでも、館長と公民館主事さんも一緒に聞いていたので参加することを決断しました。この日の天気は雨予報だったのが、参加者方の日頃の行いが良いのか、晴天で暑いくらいでした。

大人の社会科見学

「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で

「こつちでは」「あいながら正しい入口に向かいました。その後案内された部屋では、」

「この後案内された部屋では、」

「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で

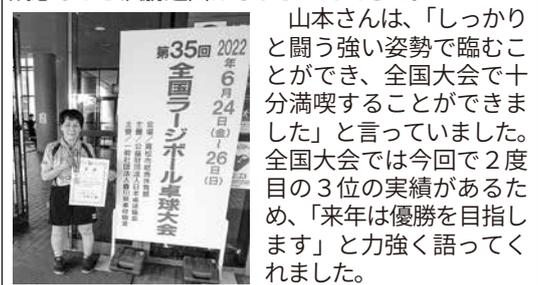
「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で

「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で

第1町会 山本さん ラージボール卓球 全国3位!!

第1町会の山本節子さんが、香川県高松市で6月24日～6月26日に開かれた第35回全国ラージボール卓球大会（日本卓球協会主催）に出場し、女子シングル75歳以上の部で見事3位に輝きました。（参加者52名）

予選リーグを1位通過し、優勝を目指して準決勝まで頑張りました。準決勝のゲームは相手に先取され、後がない苦しい状況になってしまいました。緊張気味に迎えた2ゲーム目は少しずつ、安定したプレーが続き、工夫をしながら中盤まで接戦が続きましたが、大事なポイントを取る事が出来ず、惜敗となりました。セットカウント0対2で押し切られて、残念ながら決勝進出はなりませんでした。



山本さんは、「しっかりと闘う強い姿勢で臨むことができて、全国大会で十分満喫することができました」と言っていました。全国大会では今回で2度目の3位の実績があるため、「来年は優勝を目指します」と力強く語られました。

「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で

「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で

「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で



ステージ上から見る客席も迫力がありました

「日本銀行とはどんな場所か」「キャッシュレス決済の仕組み」などのお話を聞くことができました。お札が破損してしまったりは、銀行券の引き換え基準に基づいて一定以上の面積が残っていれば銀行券の引き換えが可能となるそうです。また、実際の紙幣を見ながら偽造防止技術を学びました。いくつかは人並みには知っていましたが、ブラックライトやルーペを使うとわかる仕掛けなど、知らない技術がたくさんあって驚きました。私は以前コンビニで働いていたことがあり、「〇〇店で

貴重な伝統文化財 青山様・ぼんぼん

8月のお盆前に恒例行事として行っている青山様とぼんぼんですが、今年は子ども会育成会の発案で、それらの歴史について学んだ上でお祭りを実施することにしました。

それを受け、公民館の伝統文化学習会として「青山様とぼんぼんの歴史」と題し、松本市立博物館の本間花梨学芸員に、それらの歴史について紐解いていただきました。

松本民芸運動の創始者のひとりである丸山太郎は著書の中で「女の子の行事はぼんぼんで、いずれも8月5日から10日の6日間ぐらいである。毎晩夕食を済ますとぼつぼつ町内に集まってくる。みんな袖の長い袂の着物に帯を締め、赤いしごきで襷をかける。髪には町内ごとにそ



巡行

ろいの花(紙の造花)を付けて背の順に並ぶ。普段は洋服であったも今宵は美しい着物に帯。これが幼い女の子にとつて、どんなにうれしいことであらう」と記している

す。さらに青山様については「男の子たちは青い杉の葉を山から採って来て、神輿のように丸く積み上げ、簡単な神輿を作った。…そして店屋に「わい」と言つて輿もろとも飛び込んで若干の賽銭をもらうのである」とあります。どちらも子どもたちにとつて夏の一大イベントであったことは違いないようです。

両行事とも松本では江戸時代末期から城下町を中心に始まりました、その後、城下外に広がっていったと言われていますが、それらの起源については諸説があるようです。松本では、これらの行事が連続と継承され、市の重要無形民俗文化財に、さらに平成13年には長野県選択無形民俗文化財に指定されており、残していくべき貴重な行事であるといえます。

当地区では今年もコロナ禍のため、これらの祭事は中止になってしまひ、3年間連続実施できていません。また、少子化や車両通行量の増加などのため、地区によっては規模や内容を縮小したり、止めるところもあるようです。

伝統を守ることを



は、決して同じことをやり続けることではありませぬ。生活様式の変化や世の中のトレンドに敏感に察知しながら、その時代に合った最良の方法を探っていくことが、継続していくために必要なことだと思います。来年のコロナの影響度合いは分かりませんが、松本市の貴重な伝統文化を絶やさないように、みんなで知恵を出し合つて守っていきましよう。



まつばらのできごと

8/5 収穫祭～夏～

感染拡大の影響で、残念ながらカレー作りはできませんでしたが、じゃがいもなどの夏野菜を楽しく収穫しました。



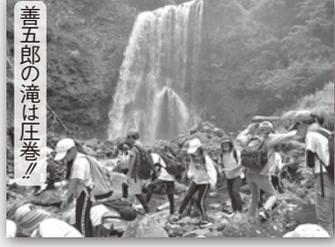
じゃがいもが大豊作でした!!



冷たい水が気持ちいい空

8/9 小学生自然体験会

乗鞍高原の散策や、河原での水遊びを楽しみました。



善五郎の滝は圧巻!!

▼乗鞍の新名所、ネイチャードームの話聞きました



8/21 公民館・福祉ひろば共催 ひろばに行ってみよう! やってみよう! 「本格インドカレーを作ろう!」



アシシュさんのご指導で美味しいカレーができました

たくさんさんのスパイスを使ってチキンカレーを作りました。食文化を通してインドについて知ることができました。

私は松原に越して来て3年目になります。今では電動自転車を持ちこなし、買い物に行ったり、バスを使うこともできるようになりました▼松原に来たころは土地勘がなかったのですが、あちこちと歩き回ったりしたのですが、迷子になりました。その時の心境は、自分の家に帰れないと少々パニックになって怖い思いをしたのですが、そのまま歩き進んでいたら見えたことのある道に出て安心しました。見たこともない、知らない、聞いたこともないなど、1人だとしても不安ななどと改めて実感しました。今は携帯電話を片手に調べることも覚えて、公園の中や遊歩道などを散策して花、鳥など四季を楽しんでいます▼それから2階の窓から見える中山霊園。昔まだ子供たちが小さい時に桜を見に遊びに行ったことを思い出し、まさかかつて遊んでいた場所をココから見ているなんて、とても不思議な気分です。今後とも色々と発見したりしながら過ごせたら幸せです。松原の方も皆親切な人ですし、心地よく暮らしています。

(編集委員)